

外国語科「英語表現Ⅰ」授業実践紹介

授業者：銭花 絵里

学 年：1年

単元名：「あったらいいな」と思うロボットについて説明しよう

単元のねらい （7つのチカラ：考える力、コミュニケーション力）

- ① 関係代名詞の主格を用いた文構造を理解し、教科書の内容を正しく読み取ることができる。
- ② これまで学習した文法や関係代名詞を正しく使って、理想のロボットを具体的に説明することができる。

単元の流れとパフォーマンス課題（3時間）

- ① 関係代名詞の文法を学習する。（1時間）
- ② 教科書の内容を把握し、文中の関係代名詞の使い方を理解する。（1時間）
- ③ 「あったらいいな」と思うロボットについて、表に従って考える。考えたロボットについて、イラストと説明する文を書く。70語以上。（1時間）

What is its name?	
Who is it for?	for _____ who _____ [人] [どんな/何をしたい]
What can it do?	It is a robot which can _____. It can also _____.
What can users do?	They can _____. They can also _____.



パフォーマンス課題の評価

観点	Excellent（5点）	Good（3点）	Do your best（1点）
(A) Length	説明文を70語以上で書いている。	説明文を50語以上で書いている。	説明文を50語以下。
(B) Content	内容が興味深く個性的である。内容はほぼ全て明確に理解できる。	内容は興味深いがあまり個性的ではなかった。内容はほとんど理解できるが、少々不明瞭なところがある。	内容が単純すぎ、単調である。書かれている内容にかなりあいまいなところがある。

単元を通して身につけてほしいこと

関係代名詞の使い方を正しく理解し、読み手が理解しやすいように、順序立てて自分の考えを書く力を身につけてほしいです。具体的に物を説明できるようになると、表現の幅が広がると思います。

評価

- ① パフォーマンス課題に対する評価（20%）
- ② 週末課題+提出物+小テスト（20%）
- ③ 定期考査による評価（60%）